

事業所名

放課後ディサービス からあ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

4 日

法人（事業所）理念		すべての個性を尊重し、みんなが生き生きとできる支援を追求する。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・自然から多くを学び、子ども達に貴重な体験を提供する ・一人ひとりの個性を最大限に伸ばせるように努める ・友達や職員との関わりを大切に、社会性を育てていく 						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	衣服や顔などの身だしなみを自分で確認し、整えられるように支援する。また、自立に向けて自分の荷物や物の扱い方、クッキングの活動等を通して生活に活かせる取り組みを行う。						
	運動・感覚	粗大運動、微細運動を意識した活動を行います。身体の発達と共に目のスムーズな動きや身体をコントロールするための土台作りをしてビジョントレーニングを取り入れる。						
	認知・行動	実際のお金を使用し、お金の扱い方や数、数量を活動のを通して経験を積み上げていく。活動の流れを確認することで、見通しを持ち時間を意識して自分で行動に移せるように支援していく。						
	言語 コミュニケーション	語彙力向上や人の話を聞く力、自分の気持ちを伝える力を付けるために絵本や絵カードなどの視覚支援の物を用いて、コミュニケーションの取り方を指導する。必要に応じて関係機関（病院、他療育施設の専門職など）からの指導を保護者からお聞きした上で個別対応で取り組む場合もある。						
	人間関係 社会性	職員や同年代のお友達とやり取りする中で人との適切な距離感や協力すること、待つこと、譲り合う経験を積み重ねる。やりとりする中で自分の気持ちに気づき、その気持ちを個々に応じた表現方法を一緒に考え実践していくことでスムーズな関係作りができるようにする。						
家族支援		ご家庭や関係機関施設でのご様子を伺います。モニタリングのタイミングだけでなく、必要に応じて今後を見据えた家族支援面談や電話相談も別途行っていく。			移行支援		同法人内にて事業所見学や実習対応を行い、就労に向けたサポートを行う。	
地域支援・地域連携		関係機関（小、中、高校などの学校関係、相談事業所、他療育施設）との情報共有を行い連携を図る。			職員の質の向上		事例検討会や社内研修を定期的に行い、現場の支援に繋げる。	
主な行事等		避難訓練、防災学習、誕生日会（随時）、クリスマス会、ハロウィンパーティー						